

花矢図書館だより

11
2025

おすすめ 新着図書

一般書

- 防災リュックはじめてBOOK
- 見逃すと危険な重大サイン!! 鼻づまり
- 今日のそうめん
- Shrink～精神科医ヨワイ～16
- 横浜コインランドリー3 (泉ゆたか)
- 銀座「四宝堂」文房具店6 (上田健次)
- 悲鳴 (櫛木理宇)
- 読むと死ぬ本 (彩藤アザミ)
- 鬼にきんづば (笹木一)
- 白鷺立つ (住田祐)
- 争奪 (南英男)
- 大川橋物語3 (森真沙子)
- 国宝〔上・下〕 (吉田修一) 他

児童書

- 怪談十二か月 秋
- 自分を信じる勇気
- たのしくわかる空と天気のことばずかん
- ポケモン生態図鑑
- ディープな生き物クイズ
- 時間割男子〔1・2〕
- ハイキュー！！まんがノベライズ
- 【絵本】きょうりゅうえんへいこう
- 【絵本】こわい浮世絵おばけやしき
- 【絵本】ねたくないちっちゃなパンダ
- 【絵本】まんいんでーす
- (一ノ瀬三葉)
- (五十嵐美怜)
- (きのしたいたる)
- (太田記念美術館/監修)
- (デ・竹・イット・ウォーカー)
- (平田景) 他

お知らせコーナー

今月のテーマ展示

大人向け

『鍋の日に読みたいお鍋の本』

子ども向け

『おなかペコペコ』



10月13日(月) 蔵書点検を行いました。
所蔵資料13,718点の中から、新たに所在不明
になった本はありませんでした。



今月のスタッフいちおし!

一般 「あなたの居場所」はここにある 藤野智哉/著

かつて、りんの実家が営んでいた葦田書店。その常連で父の旧友、重野さんから突然、絵本の移動図書室をやらないかと声をかけられる。フードトラックを回収して始めた、自由な場所で自由な時間に開業する移動図書室「ASHI」。そこでりんは、絵本の紹介をはじめることになる。ASHIを訪れた悩みを抱える人たちに、りんは彼らの話を聞きながら、その人の心に灯りがともる一冊を選書していく。

児童 『どろぼうジャンボリ』 阿部 結/作

この町に住む、風変わりなどろぼう。名前はジャンボリ。町のみんなが眠る夜、ジャンボリはひっそりと仕事にとりかかる。それは、町中のあるものを、こっそりとぬすみだすこと。それはジャンボリにとって、とっても大事な宝物。ところが、とつぜん町中から宝物がなくなった。これはいったいどうしたことか。ジャンボリの心はしずむばかり。「このままじゃいけない」大事な宝物と一緒に町からの引っこしを決めたジャンボリだが、うっかり宝箱の鍵を閉め忘れたことで、町に奇跡が訪れる。

中秋の名月 続き 十三夜と十日夜

庶民に広がったお月見の風習はやがて、豊作を祈願したり、収穫物を供え、秋の実りに感謝をする行事となりました。豊作を祈願する「十五夜」(旧暦8月15日)のほかにも、栗や豆の収穫を祝う「十三夜」(旧暦9月13日)、田の神様に感謝をし、来年の豊穣を祈願する「十日夜」(旧暦10月10日)にもお月見をする習わしがあります。十日夜は東日本を中心に行われ収穫祭の意味合いが強いようです。昔は十五夜しかお月見をしないことを「片見月/片月見」といい、縁起が悪いとされました。また、「十五夜」「十三夜」「十日夜」の「三月見」が晴れることがあると言われています。十三夜と十日夜は今月です。ぜひお月見を楽しんでみてください。

今年はこちら→十三夜:11/2(日) 十日夜:11/29(土)

古本・雑誌プレゼント開催中

期間:10月1日(水)~11月30日(日)

*詳しくは図書館までお問い合わせください。

みなさまのご来館をお待ちしています。